

# 子どもの森保育園 開園満5年時における自己評価

A: たいへんよい  
 B: よい  
 C: 一部検討を要する  
 D: 改善を要する

4段階評価です

評価日：令和6年8月末日

対象保育士：9名

項目	評価	取り組み状況
保育の理念・方針・目標を理解している	A	若干のB評価があるが全体的によく理解して職務にあたっている。しかし、今回、これらの目標等に基づいた保育実践ができたかどうかの評価がなされなかった。これを次回に繋げると共に定期的に内部研修等を実施し理解・実践を深めたい。
保育について（保育計画・指導計画・保育の方法・保育の内容）	B	ほぼ全員が全項目AまたはB評価である。しかし、指導計画、環境整備、観察記録、子どもに関する情報共有、季節感への配慮等の項目について概ね各1件C評価の判定があった。保育実践及びPDCAに取り組む環境強化の必要性を感じた。
健康管理・食育について	A	ほぼ全員が全項目A又はB評価である。しかしそれぞれ1件（玩具・遊具の衛生面について、及び食意欲・食文化を伝える工夫について）C評価があった。個々が抱えている課題を拾い上げ共有し、実践に趣きを置いた研修を強化したい。
行事について	A	ほぼ全員がA評価であり行事のねらいや計画性の項目についてのみB評価もあった。本園が開園し早々コロナ禍が始まり感染対策をしながら全てを無事成功させた全員の情熱は高評価に値する。B評価についてはPDCA実践の環境強化に努めたい。
運営管理について	B	会議の効率的進行や職員相互の理解や協力の項目に関して多くの職員がB評価で、一部がA評価である。前者に関しては1件のC評価がある。「時間を守る」「報・連・相を守る」「主体性を守る」等を再三再試浸透させチーム力を養いたい。
保健・安全指導について	B	室内の指導についてはA評価が、室外のことについてはB評価が多い。特に、事故・災害マニュアルに関して数件、保健対策、避難訓練や交通安全指導、スリッパ揃え等、内外清掃のそれぞれに1件ずつC評価がある。課題を共有し改善したい。
研修・研究について	A	内部研修や外部研修への参加体制や研修報告の実施については多くがA評価だが、受講した研修を日常の保育に活かしているかとなるとB評価が多い。PDCAに取り組む環境づくりと往還型研修の取り組みを強化していきたい。
情報管理・発信について	A	ほぼ全員が全項目A評価である。個人情報保護法に基づき、個人記録・園内で知り得た事柄についての守秘義務・各表簿の管理や園だより・ホームページ等を利用した情報発信も適切に継続して実施していきたい。
施設設備の安全点検・掲示板等の有効活用について	A	全員がAまたはB評価である。今後も怪我や事故などを予測し対策をとることに努め、点検チェック体制を継続していきたい。また、保護者へのお知らせなどは掲示物の整理掲示に努め掲示板のさらなる有効活用を進めたい。
保護者支援・開かれた保育園づくりについて	B	ほぼ全員・全項目でA又はB評価である。しかし、前者については保育参観時の機会活用面で1件のC評価、後者については園庭や保育室の地域の子育て親子等への開放の項目で数件のC又はD評価、職員による育児に係る子育て相談の項目でも数件のC評価がある。職員による子育て相談の取り組みの充実策を検討すると共に園庭や保育室の安全・管理を念頭に置いた開放体制のあり方等を検討したい。

## 総評

開園満5年の節目に初めて自己評価を行うこととなった。振り返ると、本園に相応しい項目であったかとか評価の観点の見直しが求められる点もあったと思われるが、総体的に、今回の実施で保育職員自身が保育を見直し今後のより良い保育実施に向ける良い機会となっただけでなく、園全体での運営で取り組むべき課題が浮かび上がったことは大変役立った。今後は自己評価の節目を毎年度末とし、職員相互及び職員との話し合いを重ねながら継続していきたい。